

パッケージだからコンパクト、だけど自由がある

ZeeM 会計 の紹介と 5つの革新事例

株式会社クレオ

会計パッケージのリプレイスを行う際の選定ポイントは、各社の方針によって様々です。基幹システム全体の一部としてとらえるのか、単体パッケージとしての位置付けなのかによっても、選定方針が大きく変わります。また、月次業務の中で、経営会議資料の作成作業や連結決算の処理を行うタイミングが異なれば、業務課題の捉え方も変わり、求める機能要件や導入後の期待効果も変わります。他にも、データ取込エラーがあった場合のリカバリのしやすさや、グループ会社の追加のしやすさなど、各社の業種や経営方針の違いもあります。

本資料では、1993年から累計2000社以上の導入を誇る業務パッケージ“ZeeM会計”の**特徴的な機能**と**導入革新事例**をご紹介します。貴社のシステム選定の参考になれば幸いです。

基本情報

商号	株式会社クレオ
本店所在地	〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目10番27号
設立年月日	昭和49年(1974年)3月22日
資本金	3,149,650千円
連結売上高	10,305百万円 ※平成28年(2016年)3月期実績
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場(スタンダード) / 証券コード : 9698
事業概要	情報処理システムの開発およびこれらに関するサービスの提供



ZeeMの製品ラインナップ

大手・中堅企業向け業務パッケージ「ZeeM (ジーム)」は
会計・人事給与を中心に展開する経理部門・人事部門様むけトータルソリューションです。



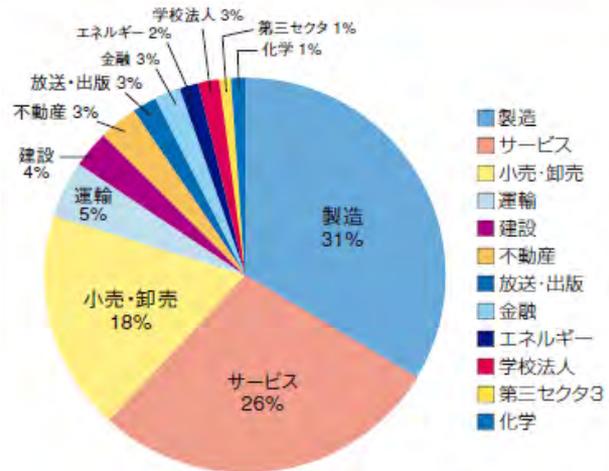
ZeeMの導入実績

1995年の業務パッケージ事業開始から、シリーズ累計2000社を超えるお客様にご利用いただいています。

ご採用企業 (一部抜粋)

社名	業種	処理人数	社名	業種	処理人数
J社	住宅・工業用資材の販売/施工	800名	T社	建築材料・家具卸売	500名
C社	火薬品・医薬品製造/販売	500名	K社	出版社	500名
M社	テレビラジオ放送等、情報通信	1,000名	A社	自動車用品卸売	5,000名
L社	スーパーマーケットチェーン	25,000名	F大学	学校法人	5,000名
A社	自動車部品販売	500名	K学園	学校法人	3,000名
T社	自動車会社人事厚生業務	10,000名	J社	通信販売業	500名
A社	アプリケーションシステム開発・保守	250名	M社	産業用電子機器の製造販売	500名
K社	パチンコ機製造販売	1,000名	S社	コンビニエンスストア	500名
T社	ホテル経営	7,000名			

ご採用企業の産業分布



従業員数：300名~25000名
業種：製造業、サービス業、小売・卸売業

ZeeM会計のご採用ポイント

- ・ノンカスタマイズで利用できる業務適合性
- ・システムコストの圧縮
- ・データベースレイアウト公開による汎用性
- ・ワークフローやBIツールの標準装備
- ・債権、債務、固定資産などの網羅性
- ・財務、管理会計統合による効率性
- ・他システムとの連携性 (DIVA他)

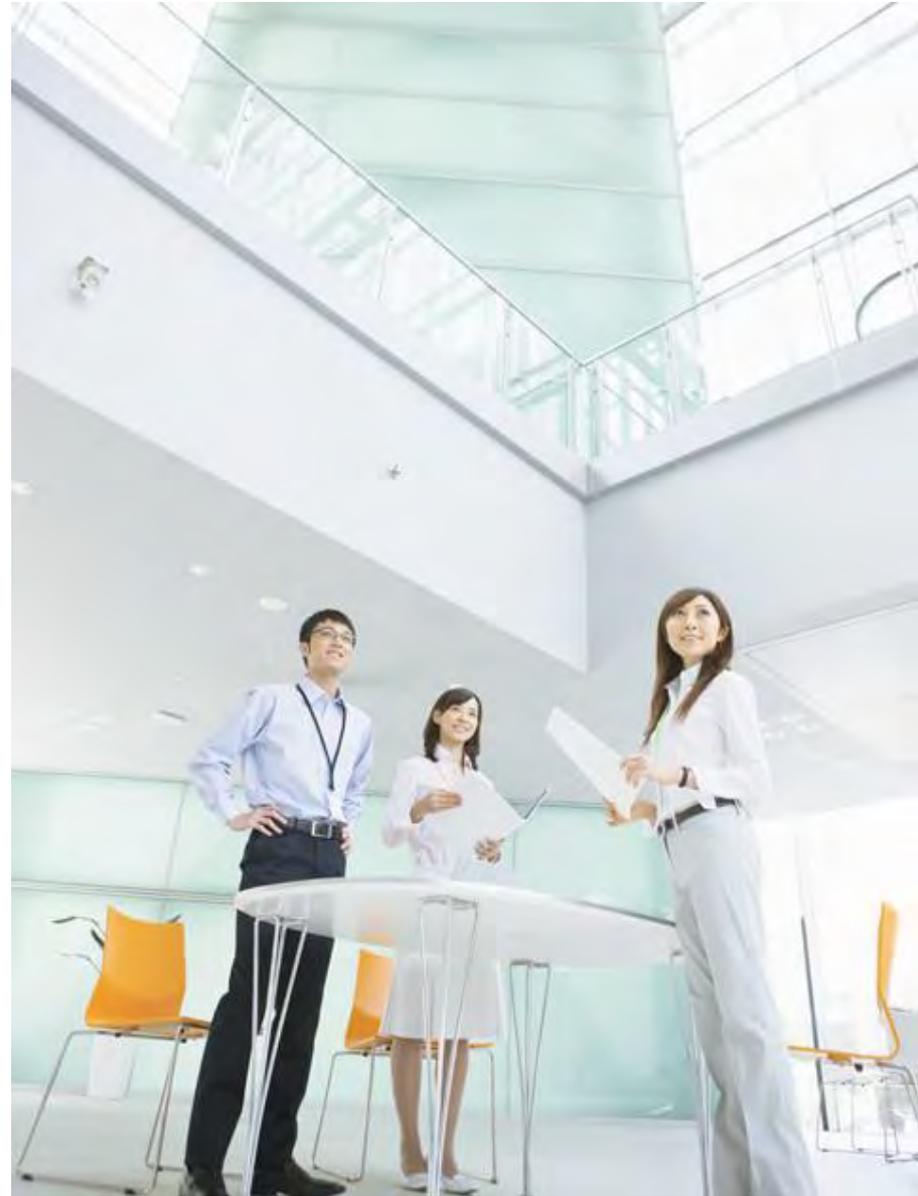
ZeeM人事給与のご採用ポイント

- ・ノンカスタマイズで利用できる業務適合性
- ・システムコストの圧縮
- ・データベースレイアウト公開による汎用性
- ・関連サービス (社保アウトソーシングなど)
- ・人事、給与統合による効率性
- ・他システムとの連携性 (Time-Pro VG他)

継続利用意向ならZeeMです

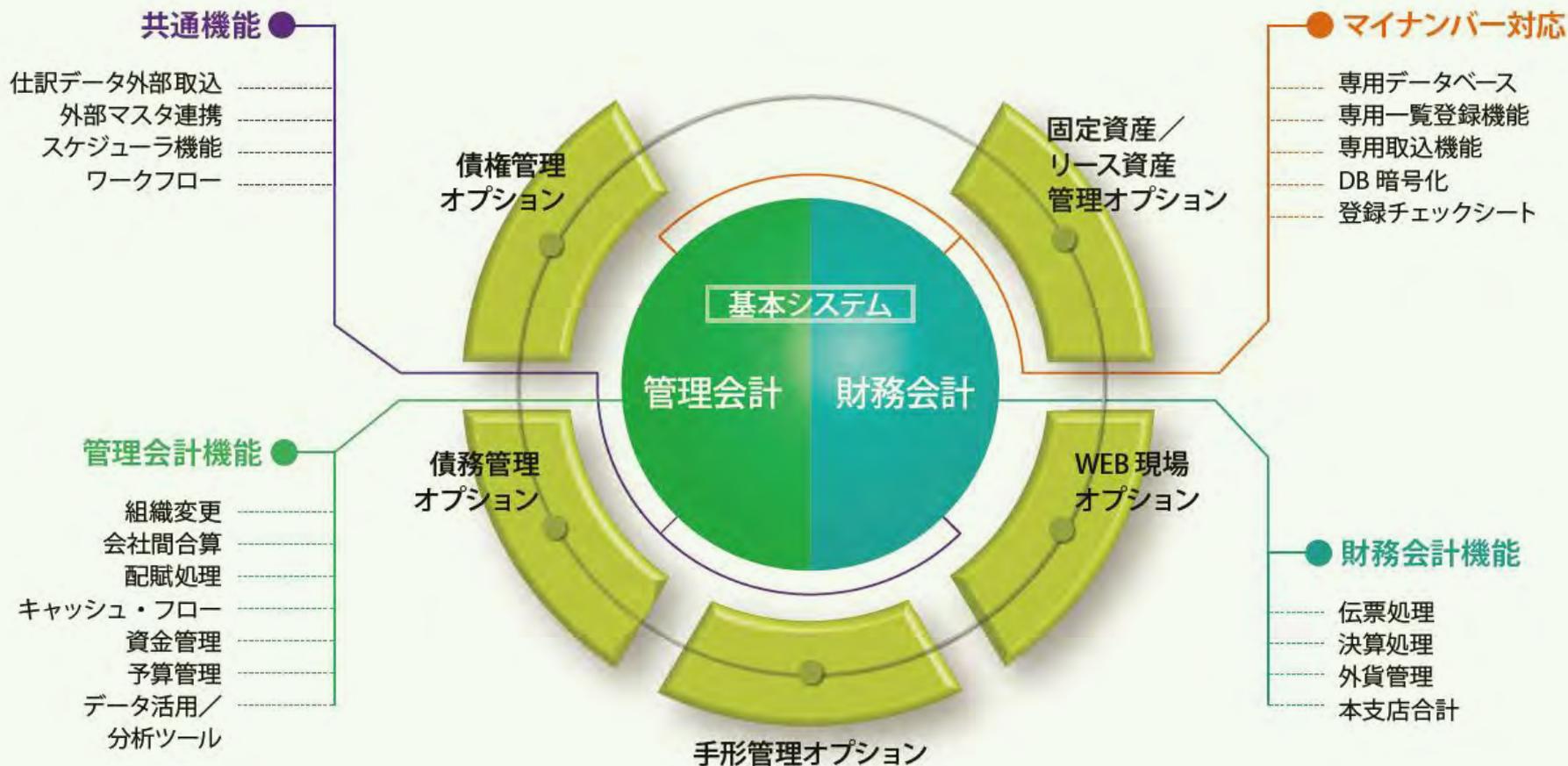
ZeeM会計は、ワークフローの標準搭載、債権債務や固定資産管理といったモジュールを統合することで、財務・経理担当者の業務効率を効果的に上げると共に、IFRS・マイナンバーといった制度対応を標準機能対応しています。

システムを長期利用していく上で、追加投資の心配も少なく**安心**してご利用いただける会計パッケージです。



ZeeM 会計は、一般会計・管理会計を軸に債権・債務・固定資産・手形管理で構成され、経理部門用伝票処理ワークフローとBIツールを組み込んだ**オールインワンパッケージ**です。

あらゆるシステムとの連携性と充実した管理会計、決算日程短縮といった現場の業務効率改善にこだわり、スピードと高度な経営管理を追求したオールインワン会計パッケージです。



3つの特徴 - 01

伝票入力サポート機能で ミス削減と作業効率の向上を実現

伝票パターン入力、伝票コピー、逆仕訳入力、赤黒伝票入力、定例仕訳起票、過去伝票検索コピー機能など、多彩な入力支援機能で入力ミスを無くし、業務効率を向上させます。

また、外部システムとの連携も柔軟に対応することで、入力業務の更なるスピードアップとミス削減を実現します。



操作メニュー画面の構成

一度ログインをすれば、すべてのモジュールの機能をタブ切替で、

常に **3クリック** で**目的の機能にたどり着く**ことが可能です。また、ショートカットメニューでは、各担当者が使用する機能だけを、名称を自由に変更してご利用いただけます。

①モジュール選択

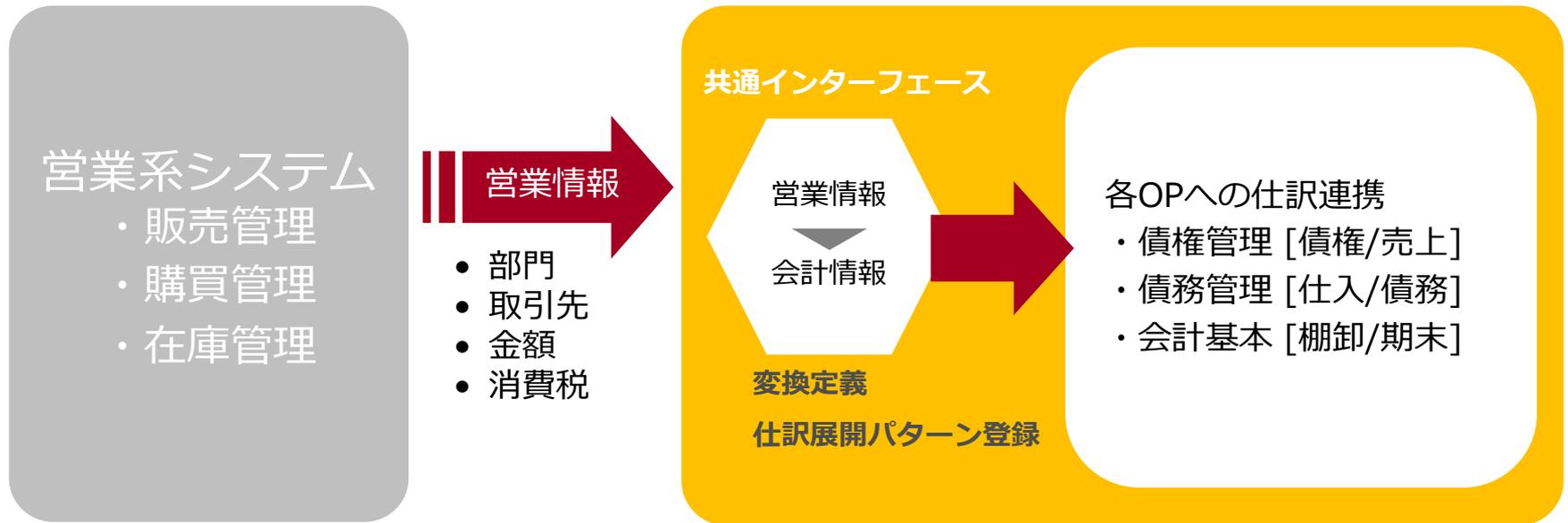
②目的選択

③機能選択

ログイン担当者ごとに、処理メニューをショートカットに登録する事が可能です。3つのタブの使い分けで運用分類をしたり、名称を自由に変更し、わかりやすい機能名を登録出来ます。

柔軟で容易なシステム連携

原価管理、販売管理など他システムと柔軟に連携できるよう、マスタDBのレイアウトを公開しています。
 また、仕訳情報（勘定科目など）を持たない他業務システムから、データ受入処理および自動仕訳を実現できる共通インターフェース機能、データ連携のスケジューリング機能も装備しています。
 これらの機能により、会計システムをブラックボックス化することなく、
 企業の資産である**情報・システムを自由に扱える**ようになり、システム運用・開発の内製化・コスト削減も容易になります。



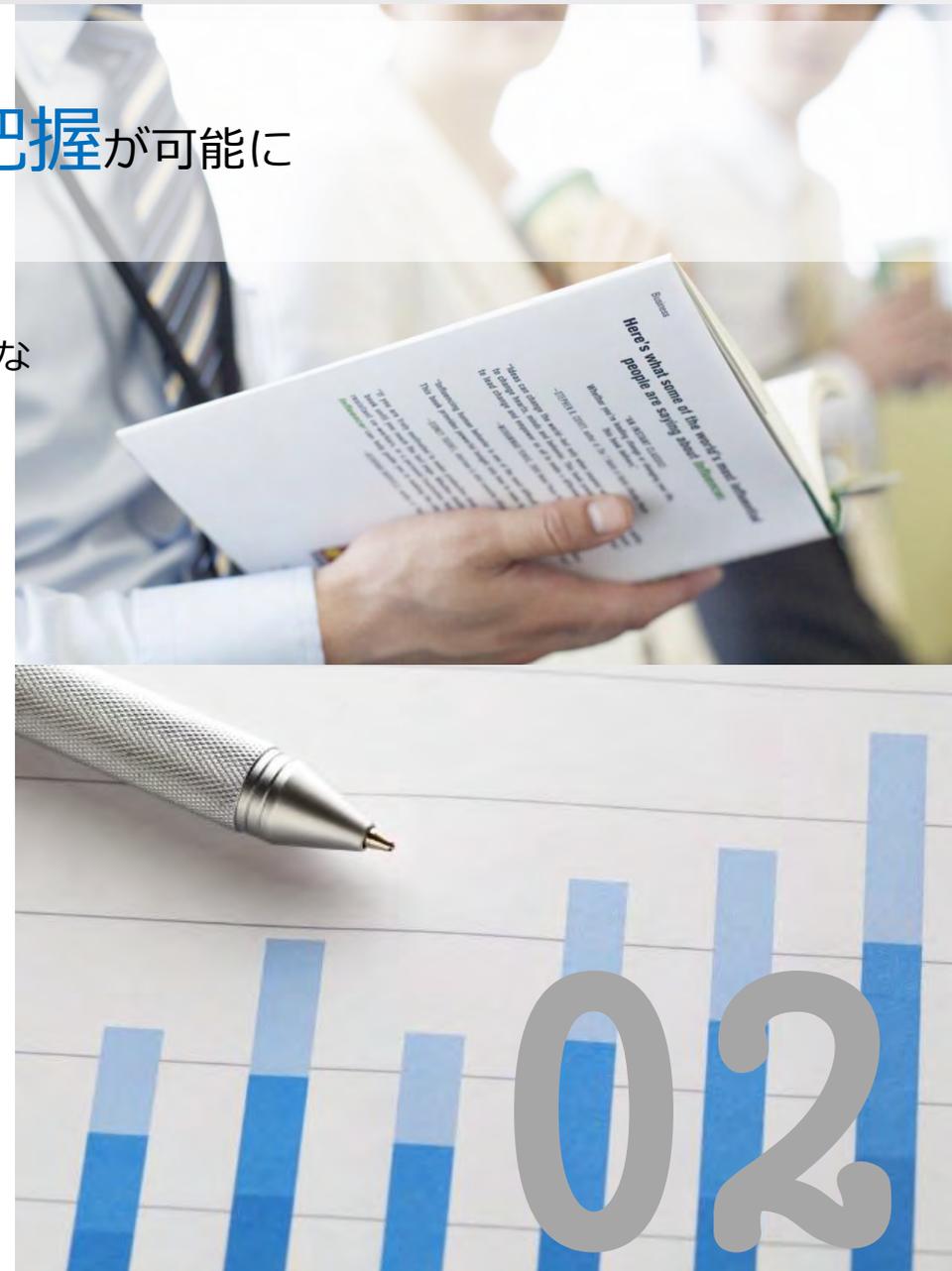
3つの特徴 - 02

決算日程を短縮し、

リアルタイムな経営情報の把握が可能に

会計オールインワンパッケージのため、固定資産や手形など経理の周辺業務を含めたデータの把握、管理会計へのリアルタイムなデータ更新が可能です。

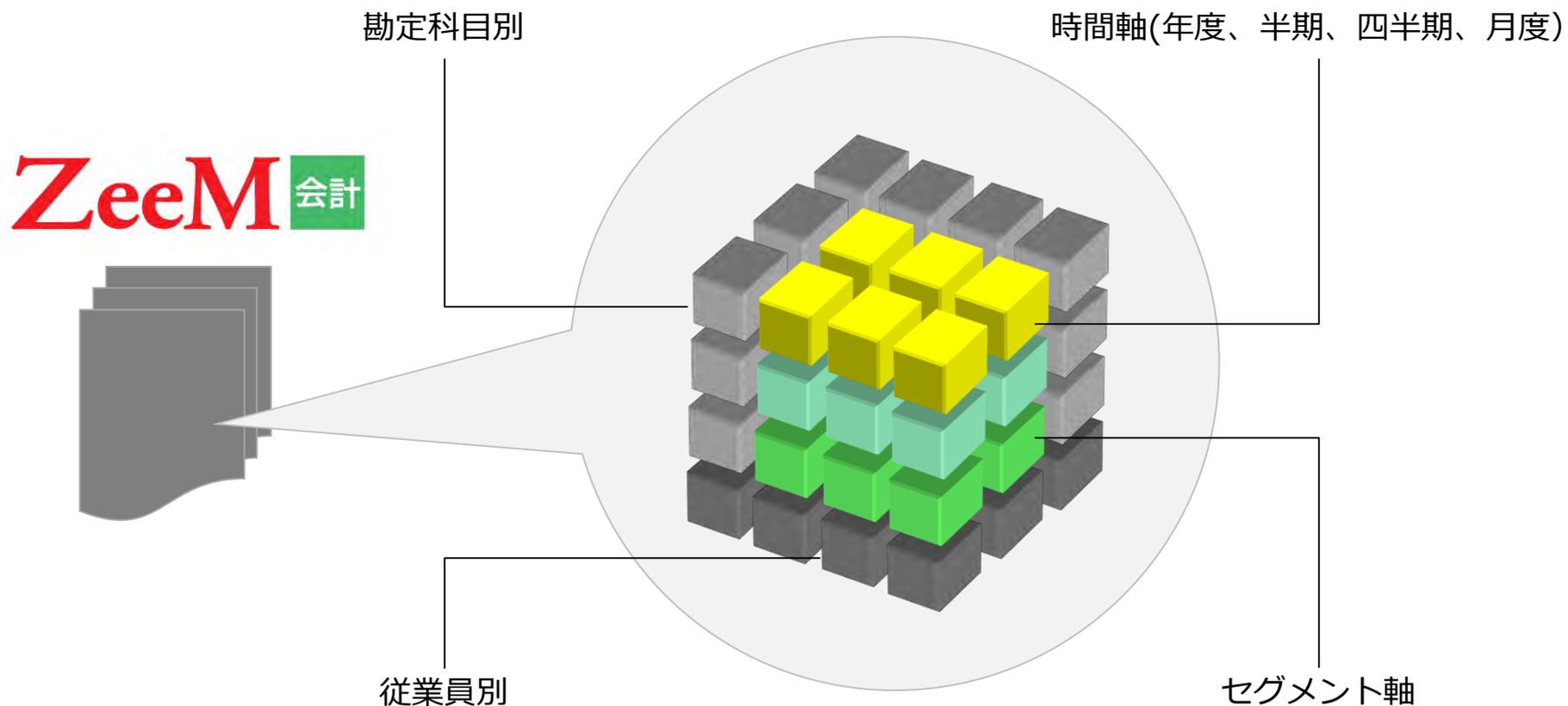
更に、データ照会や出力時には未承認伝票を含めた速報値の出力も可能なため、月次の締めタイミングに縛られず月次の経営分析などの決算業務作業や連結決算の作業を効率的に行うことが可能です。



非会計項目（受注金額、受注件数など）も統合して経営管理をする場合、複数の予算タイプで予実績の比較が可能です。標準帳票に加え、データ分析活用ツール（BIツール）も標準装備していますので、

非会計項目も統合し様々な分析を実現します。

高度化するデータ分析の要望にも柔軟かつ迅速に対応することが可能になります。



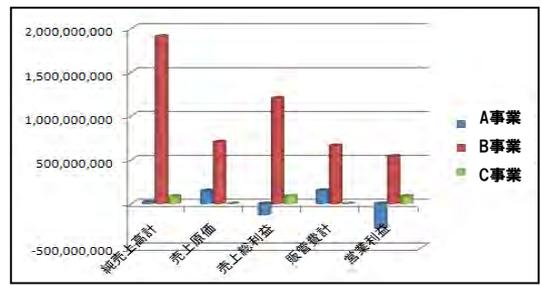
データ分析

分析資料をExcelで容易に作成することが可能です。残高ベースの最新数値が常にExcelに反映され、ドリルダウン展開やページ切替で、分析の切り口を変えることも簡単にできます。CSVファイルの抽出やデータ加工の手間を省き、
 ベーシックツールであるExcelの柔軟性を保持した分析作業を可能にします。

金額	列ラベル						金額
行ラベル	■ 全社共通	■ 経理部	■ 総務部	■ 販売促進部	■ 営業部	■ 開発部	全社 集計
純売上高計	531,216,077	1,353,450,601		11,428,571	14,257,142	-1,619,048	1,908,733,343
売上原価	10,933,334	660,582,557			33,192,383		704,708,274
売上総利益	520,282,743	692,868,044		11,428,571	-18,935,241	-1,619,048	1,204,025,065
販管費計	34,607,589	615,406,919	11,524	11,714	12,864,762		662,802,508
営業利益	485,675,154	77,461,125	-11,524	11,416,857	-31,800,003	-1,619,048	541,122,561
営業外収益計	120,000				118,095,238		118,215,238
経常利益	485,795,154	77,461,125	-11,524	11,416,857	86,295,235	-1,619,048	659,337,799
特別利益計	31,062,859						31,062,859
特別損失計	270,000						270,000
税引前当期利益	516,588,013	77,461,125	-11,524	11,416,857	86,295,235	-1,619,048	690,130,658
当期利益	516,588,013	77,461,125	-11,524	11,416,857	86,295,235	-1,619,048	690,130,658
非会計データ	-545	-10				3	-552
総計	3,133,138,391	3,632,152,611	-34,572	68,536,284	386,559,989	-9,714,288	7,210,638,415

- 分析確度
- 勘定科目
 - 非会計科目
 - 補助科目
 - 時間(年度半期四半期月度)
 - 決算期間
 - セグメント
 - 取引先
 - 従業員

- 表示数値
- 実績 (配布前後金額)
 - 予算
 - 見込 (実績+予算)
 - 非会計数値



3つの特徴 - 03

一般社員でもスムーズに入力できる

やさしい操作性でセルフエントリーを促進

社員一人ひとりがWEBブラウザから経費精算や支払依頼をすることが可能です。上司は部下の申請状況をいつでも閲覧・承認することが可能です。

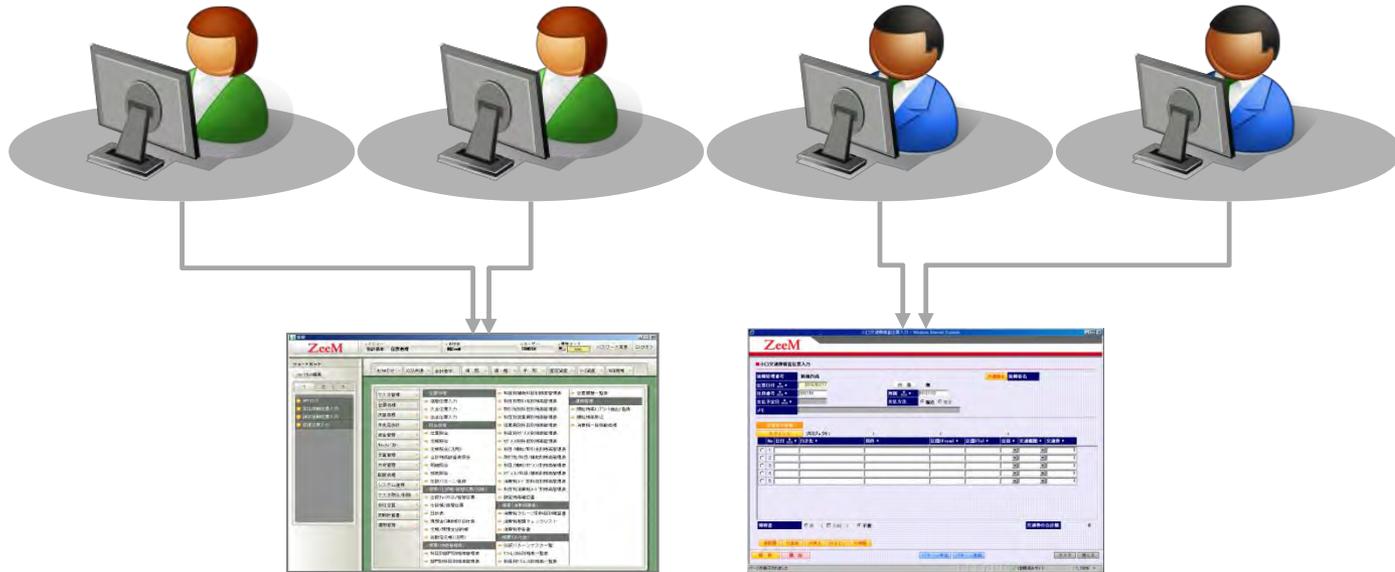
また、取引内容を連想させる摘要選択機能により、一般社員の操作でも会計仕訳が自動作成され、ミスなく入力されますので、経理担当者の負担も軽減されます。



03

WEBセルフエントリー

操作メニューの組み替えや、使用頻度の高い機能をショートカット登録（マイメニュー登録）することで、新人やリプレイス後の操作に不慣れな状態でも**使いこなす**ことができます。また、これまで経理部による一括入力だった伝票入力作業を各社員がセルフエントリーしたり、各拠点マネージャーへの財務情報（B/S・P/L）の提供も、セルフで閲覧・帳票出力することを、WEBブラウザから行えます。これにより経理部門全体の業務効率改善を図ることが可能になります。



- 入金伝票入力
- 支払依頼伝票入力
- 請求依頼伝票入力
- 決算整理仕訳

- WEBセルフエントリー

システム選定をする上で、導入後の期待効果も重要です。

ZeeM会計で実現した**5つ**の業務革新事例をご紹介します。



1. **経営の見える化**と部門長の経営者意識化を進める情報開示の実現

2. 業務系システムと連携を強化、**決算早期化**の実現

3. 月次/年次決算業務の**属人化を解消**し、部門別損益管理の徹底を実現

4. 内部統制の強化と業務効率化による**コスト削減**を実現

5. 部門別損益管理の厳密化・効率化と**リアルタイムな経営分析**を実現



事例1. 業務系システムと連携強化、決算早期化を図る

【A社様データ】

本社 : 東京都新宿区
 業種 : 製造業
 売上高 : 350億円
 従業員数 : 750名
 拠点数 : 15支店50営業所

決算早期化を実現
 (60%以上短縮)

課題

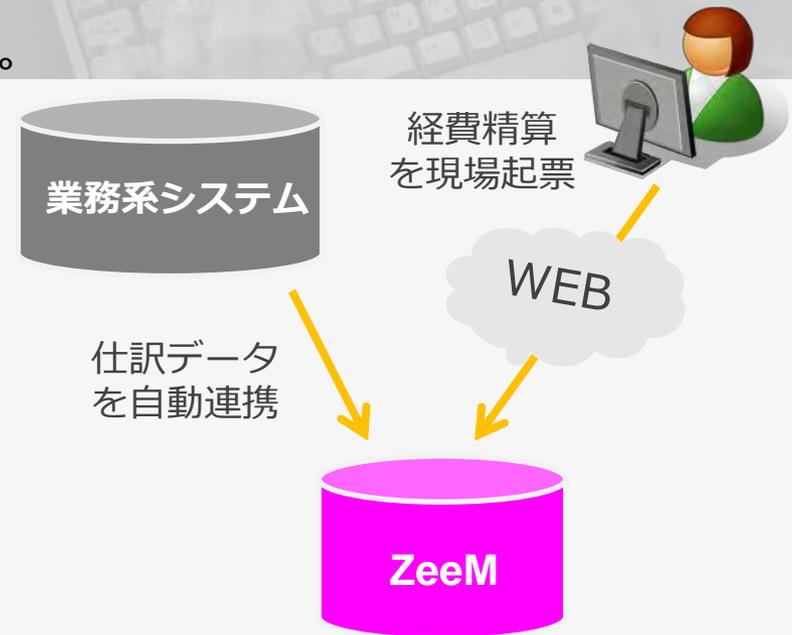
月次決算が、スピーディーに開示できない。
 財務諸表が、経営指標に役立てられない。

改善方針

他システム連携の自動化
 費用発生部門における分散入力

システム活用のポイント

公開されているDBテーブルレイアウトを
 活用し、製造原価に係わる複雑な仕訳を自動連携。



事例2. 経営の見える化と部門長の経営者意識化を推進

【B社様データ】

本社 : 東京都新宿区
 業種 : 製造業
 売上高 : 350億円
 従業員数 : 750名
 拠点数 : 15支店50営業所

前年比
売上120%を実現

課題

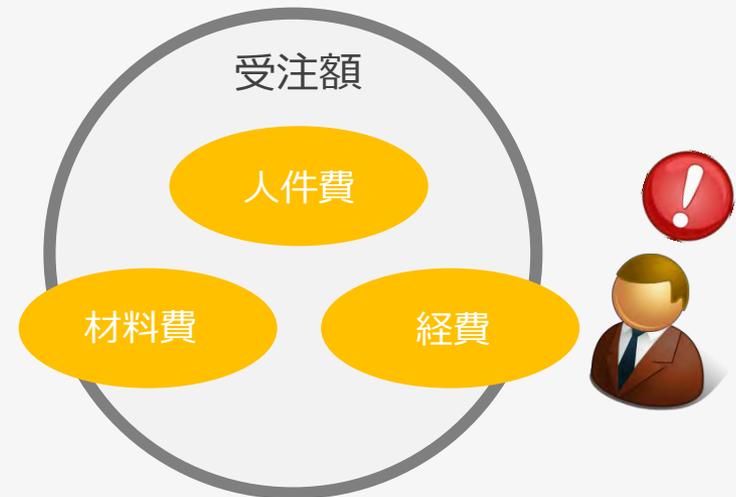
支店長ならびに部門長が部門別損益の把握ができない。

改善方針

部門別財務諸表の開示により、部門長の経営感覚を育成し、企業成長を加速する。

システム活用のポイント

部門長向けに部門別の財務諸表を開示。
 また、BIツールを活用し経営指標の資料を自動作成している。



【C社様データ】

本社 : 埼玉県さいたま市
 業種 : 製造業
 売上高 : 100億円
 従業員数 : 1,000名
 拠点 : 50拠点

決算データ作成
半日から数十分に

課題

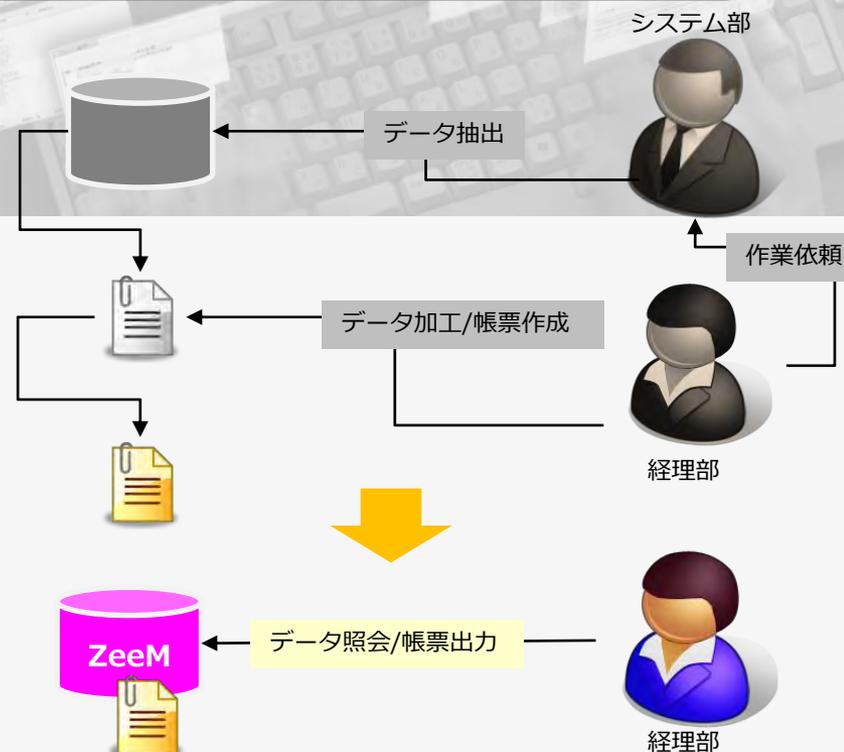
経理課だけで決算業務ができない。
 データ活用は、経理課の有識者が担当。

改善方針

経理課だけで、決算データを作成できる。
 会計システム内で決算業務が完結できる。

システム活用のポイント

決算区分により、決算データを容易に作成。
 帳票出力機能の決算整理仕訳を「含む/含まない」をシミュレーション活用。



事例4. 内部統制の強化と業務効率化によるコスト削減

【D社様データ】

本社 : 東京都江東区
 業種 : サービス業
 売上高 : 200億円
 従業員数 : 120名

コスト削減
 月間20人日

課題

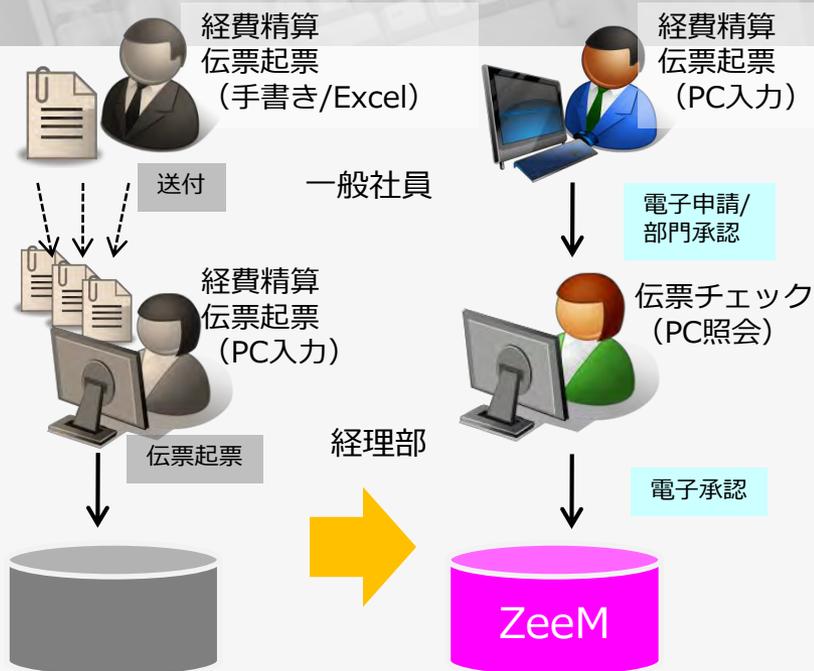
事業拡大に伴う経費精算の負荷増。
 現場部門によるコスト管理業務の効率化。

改善方針

仕訳データ連携による二重入力の廃止
 起票時の精算額の精度を向上

システム活用のポイント

現場社員の起票時に、金額は『駅すぱあと』
 から連携し、摘要連想入力により
 正確な起票を実現。



【E社様データ】

本社 : 東京都新宿区
 業種 : 情報通信業
 売上高 : 100億円
 従業員数 : 700名

配賦処理で 厳密な損益管理を

課題

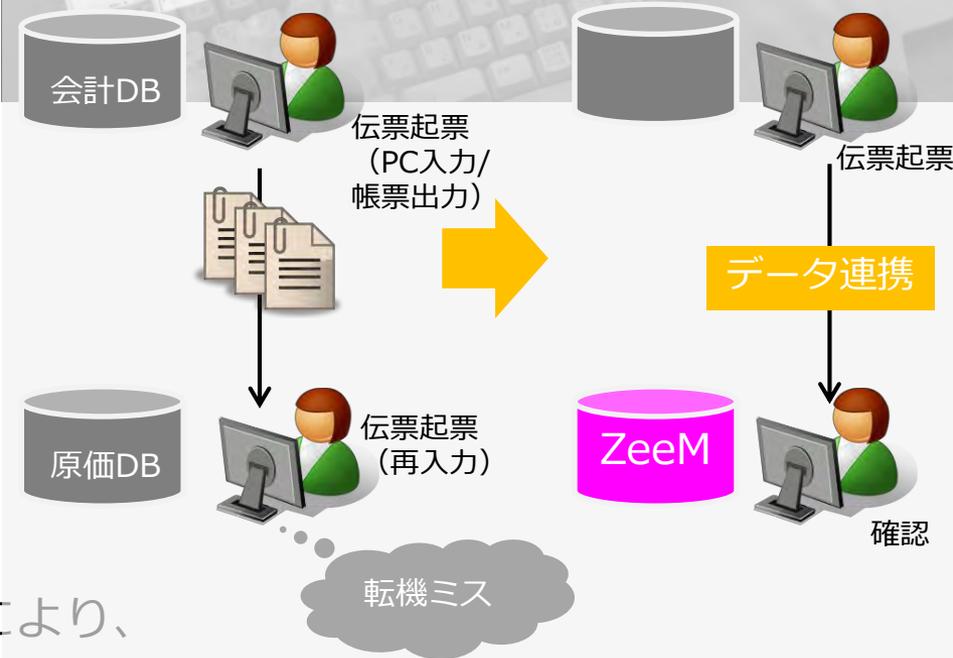
1000パターンの配賦ができず、
部門別損益管理ができない。

改善方針

共通経費の配賦を厳密に行う。
 他システムとのデータ連携

システム活用のポイント

共通経費の配賦処理を自動化することにより、
 業務効率化と部門別損益の厳密化を実現。





本紙及びZeeM製品に関するお問い合わせ

ソリューションサービスカンパニー
マーケティング本部プロモーション部
担当 平田／多胡（たご）

TEL : 03-5783-3540 FAX : 03-5783-3541

<https://www.zeem.jp/>

- ※ この資料は著作権によって保護される内容が含まれています。内容の全部または一部を著作者の許可なく複製、改変することは著作権法の許可事項を除いて禁止されています。
- ※ 「ZeeM」の名称は株式会社クレオの登録商標です。
- ※ 本製品の仕様及び性能は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。